

平成 29 年(2017 年)5月 19 日  
総務部コンプライアンス・行政経営課  
(課長)宮下 克彦 (担当)清沢 浩志  
電話:026-235-7029(直通)  
E-mail comp-gyosei@pref.nagano.lg.jp

先に決定された行政経営方針に基づく取組として、  
職員の皆さんの積極的な取組をお願いします。

## 笑顔プロジェクトの実施について

～県民のしあわせの実現に貢献するために～

私たちの日々の仕事は「誰のために」、「何のために」行っているのでしょうか。いうまでもなく、「県民のため」であり、「県民のしあわせの実現」に貢献するためです。

これは、県職員であるための根本であり、全ての職員が、このことを常に意識して日々の仕事に取り組み、十二分の成果を生み出すことができれば、行政経営理念のミッション、ビジョンの実現にも近づくことができるでしょう。

翻って、私たちの組織の状況を見た場合、こうした理想の姿に近づいていると言えるのでしょうか。残念ながら様々な事務処理上の課題が生じており、県民の皆様からの信頼すら十分に得られていない事態もあります。

そこで、**県民の皆様が喜んだり、笑顔につながった事例**を全庁的に共有し、その事例を執務室等に貼りだすことにより、職員一人ひとりに、今一度、「誰のために」、「何のために」仕事をしているのか再認識を促すとともに、職員のやる気、元気を引き出すために「笑顔プロジェクト」を実施します。

県民の皆様が笑顔が私たち職員のミッションである「県民のしあわせの実現」につながり、ひいては、職員の志と情熱に満ちた笑顔につながるものと考えます。

### ◆プロジェクトの実施方法

#### ○各職場では、

「県民の皆様が喜んだり、笑顔につながった事例(写真があればなおグッド)」を集め、部局等コンプライアンス委員会に報告します。(報告するだけでなく、職場の中で共有(職場の中に貼りだす、朝会などの場で発表する、供覧する、など)してください。)

#### ○部局等コンプライアンス委員会では、

- ・収集した事例をとりまとめ、コンプライアンス・行政経営課に報告するとともに、部局内で共有します。
- ・事例に対して積極的にサンクスカードを発行して、職場や職員のやる気、元気をさらに引き出します。

#### ○コンプライアンス・行政経営課では、

- ・全庁の事例をとりまとめ、部局長会議での発表の機会の設定や、JSN 等で公表するとともに、ポスター等を作成し、各職場での掲示を促します。
- ・特に優れた事例に対しては、知事からサンクスカードを発行します。

笑顔

①

# 安全・快適な新橋の整備で生活が便利に！

## ～冠着橋（千曲市）の整備効果～

旧冠着橋は、最小幅員が3mと狭く、信号機による交互通行や車両重量制限、また大型車が通行できないなど、地域生活に支障となっていました。

平成17年度から事業着手し、平成26年11月29日に新橋が供用開始しました。

整備前



整備後



交互通行解消  
重量制限解消  
歩道の整備

### 利用者の声を聞いてみました！



女子中学生

戸倉上山田中学校に通学中です。以前は、大正橋を使っていましたが、橋が新しくなって、冠着橋を通れるようになったので、とても便利になりました。朝の出発時間が10分ぐらい遅くなり、時間に余裕ができました。



買い物に行く主婦

対岸のスーパーに買い物に行きます。古い橋のときも使っていましたが、新しい橋になって、歩道ができたので、気軽に渡ることが出来るようになりました。



犬の散歩の女性

五加から千曲川を渡って、散歩をしています。古い橋の時は利用しなかったのですが、新しい橋になってから散歩に利用するようになりました。



散歩男性

退職後、“水辺の楽校”までの朝の散歩を日課にしています。昔は使用していなかったけれど、新しい橋になって歩道ができたので具合がいいね。とても便利になりました。

笑顔

②

# 快適な水辺空間を楽しみながら健康に！

## ～裾花川ウォーキングロード（長野市）の整備～

長野県庁～あやとり橋の約2.3km間で、裾花川の景色や音を楽しみながら歩くことのできる水辺空間を整備しています。

また、高校生の学びの場として、生徒が自らものづくりの達成感を体感してもらう「自分たちでつくろう（D I Y）プロジェクト」も展開しています。



平成28年9月25日 中御所区の完成式典の様子

今回完成した区間は、大変歩きやすくウォーキングを楽しむ感覚になります。

歩いてみると、弾性舗装（ゴムチップ舗装）は膝や脚などに負担が少ないのがわかります。

階段も3箇所設置していただいて、大変便利になりました。

### ウォーキングロード利用者の声

J Rの下を通れるのは大変便利に感じた。  
子供との散歩も楽しみになった。裾花橋上流も整備してほしい。（30代女性）



朝の散歩に利用でき、健康のため散歩はかせない。大変歩きやすくなった。（80代女性）



### 高校生D I Yプロジェクト 長野工業高校生の活動

P R看板設置  
(H28.12.20完成)

たくさんの企業の方と関わり、ひとつの計画を立てていくのはとても面白い。勉強もできるし良い体験をさせてもらっている。（3年生 Tさん）

信州ACEプロジェクト Action（体を動かす）!!  
水辺を楽しみながらのウォーキングにご利用ください

笑顔

③

## 地域の土木遺産と歴史的景観を協働で守る！

やくしぎわいしぱりすいこう  
～薬師沢石張水路工（小川村）の維持管理～

薬師沢は古くから地すべりに苦しんできた地域で、明治 18 年から約 130 年もの長きに渡り、集落代表の「砂防惣代」を中心に、水路工の整備や維持管理が地域住民主体で行われてきました。

10 年余り前に、砂防惣代らの高齢化を心配した土尻川砂防事務所の職員が水路工周辺の草刈り作業を手伝ったのをきっかけに、賛同企業や中学生らに協働の輪が広がり、現在では、年 3 回の草刈りにのべ 400 人ほどが参加するイベントとなっています。

## 『薬師沢石張水路工』について

地すべりに苦しんだ住民の強い熱意により、明治 19 年から工事され、今でも田畑を守る機能を有しています。時代で積み方が変わる熟練工が手がけた「空石積み水路」で、平成 21 年には歴史的景観に寄与する登録有形文化財に認定されました。住民等によって草刈りなどの維持管理と周辺の景観整備が行われています。

草刈り作業の  
様子

沢山の方が手伝ってくれるので  
大助かりです。

笑顔

④

# 県営住宅の全面改修により居住環境を向上！

～県営住宅のリニューアル事業（上田市）による整備効果～

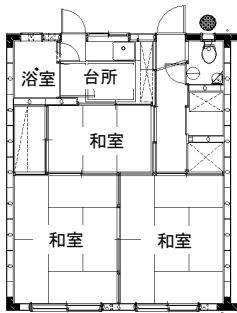
## 事業概要

団地名：みずず台団地  
 所在地：上田市蒼久保  
 改修戸数：112戸(平屋建)  
 建設年度：S40～42年度  
 事業期間：H25～29年度

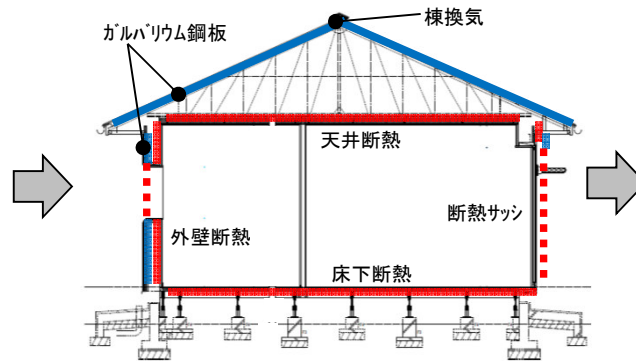
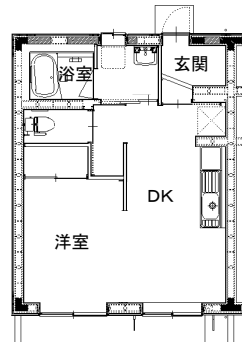
### 【リニューアル概要】

- 柱、梁、壁などの主要構造部を残して内外装を全面的に改修
- 外壁、天井、床、サッシの断熱性能向上による省エネ化
- 段差解消、手すりの設置などバリアフリー化
- ユニットバス、水洗トイレ、キッチン、3点給湯など設備更新
- 2住戸を1住戸に統合し居住面積を拡大(一部住戸)

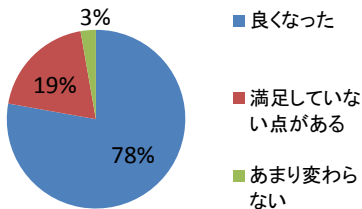
### リニューアル前



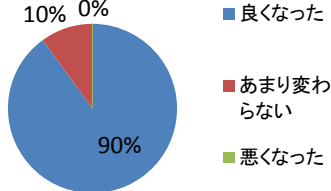
### リニューアル後



### 従前と比べた住み心地



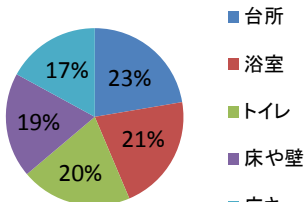
### 断熱性能



### 入居者の声



### 良くなったと感じている点



- ・夏は思ったより暑くなく、冬も暖房をあまり使わないので過ごしやすい。
- ・バリアフリーになっていて、高齢者には大変ありがたいと思います。(玄関、トイレ、浴室の手摺等)
- ・断熱材のおかげか、冷暖房費が下がり、助かっています。
- ・部屋全体が暖かくなった。とてもよくなった。

など

住み心地の良さを実感